

企業向けサブスクリプション型防災備蓄サービス

防災 BOX サービスの流れ



- 各企業の防災診断（備蓄状況、問題点把握）

- 設置場所の相談の上、必要数を設置

※オプションで収納棚設置等にも対応

※支払いは分割、年一括など相談可

- 備蓄状況をデータ化し管理

※既に購入されている他社備蓄品の

管理のみ請け負うサブスクサービスも検討中



- 年2回の点検時に、BOXの使用状況を確認

- 不足分の補充・管理データの修正

- 企業担当者から課題のヒアリング



- 点検に合わせ、営業担当による
備蓄品の試食・防災講習などの開催

★企業に置ける防災力アップにならびに防災意識の向上へ
★設置企業を増やすことで各地域での分散備蓄化を実現



他の防災情報も
MAP に追加可能

同サービスの
全国展開も可能

最終目標は民間企業を軸にした地域防災力の向上

シン・地域防災プロジェクト

～民間主導型 産官金学連携防災力向上計画～

目標達成へのロードマップ

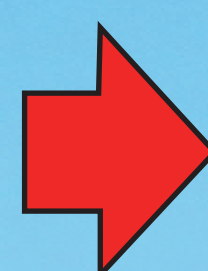


GOAL

シン・地域防災プロジェクト
産官金学連携達成

2027 ～ 2028 年 年度

※防災庁等との連携を目指す



地域防災力向上

地域モデルを
全国へ展開

4 合目

鳥取県
島根県

行政との連携

2027 ～ 2028 年 年度

3 合目

流通 /SCN
SPACESHIFT 等

他企業の防災サービスと連携

2026 ～ 2027 年

2 合目

鳥取大学
島根大学等

大学との学術連携

2026 ～ 2027 年

START

2026 年 10 ～ 11 月頃



株式会社 吉備総合電設

【ビジネス構築支援
・店舗協力（予定）】

【システム協力】

ごうぎん

株式会社 やあMan

- ・ 防災備蓄サービス事業の
開発・普及
- ・ 企業の備蓄データを管理する
プラットフォーム開発

防災連携の頂きへ、新たな一歩を

一緒に踏み出しませんか！